

# シラバス

教 科	科 目	単 位 数	学 年	コ ー ス	組
地歴公民	日本史探究	4	2	文系GA	1~4

教科書	詳説 日本史探究 (山川出版社)	副教材	新詳日本史 (浜島書店)

科目の目標	我が国の歴史の展開を、地理や世界史と関連付けて学び、歴史的探究心を養う。また、各時代の特色を総合的に考察するとともに、前後の時代との比較を通してその変遷を考察する。さらに、現代の諸課題に着目しながら考察し、国際社会に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。教科書や資料を活用しながら時代や政策の転換の理解をふまえ、生徒自身が問いや疑問点を上げ考察する。
-------	--

科目の概要	我が国の歴史の展開について、特に近代社会が成立し発展する過程に重点をおいて考察し、世界史的な視野に立って理解する。政治や経済、国際環境、国民生活や文化の相互の関連や近現代の歴史と現在との結び付きに着目し、現代日本の形成の歴史的過程に対する十分な理解と認識をもつ。
-------	---

観点別評価			
3 観 点	○「知識・技能」	○「思考力・判断力・表現力」	○「主体的に学びに向かう態度」
10 の 力	①「知力・学力」	②「課題対応力」、③「論理的思考力」、 ④「原因分析力」、⑤「傾聴力」、⑥「受信・発信力」、⑦「協働力」	⑧「行動力」、⑨「自己管理能力」、⑩「自己実現力」
観 点 の 評 価	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連づけながら総合的にとらえて理解しているとともに、諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけるようにする。	我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史にみられる課題を把握し解決を視野に入れて構想したり、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらをもとに議論したりする力を養う。	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。
評 価 の 方 法	・定期試験	・レポート課題など文章化した成果物やプレゼンテーション ・課題を見つけ、解決する過程での議論の様子	・授業中の活動 ・課題への取り組み方 ・自主的な学習や活動

学 習 計 画		
学期	学 習 内 容 ( 単 元 )	単 元 別 学 習 目 標
1 学 期	第11章 近世から近代へ 1. 開国と幕末の動乱 2. 幕府の滅亡と新政府の発足 第12章 近代国家の成立 1. 明治維新と富国強兵  【1学期 中間試験】 5月20日～23日	欧米諸国の進出によるアジア諸国の変化について諸資料から適切に情報を読み取り、江戸幕府が対外政策を転換して開国に至る経緯などを理解している。また、政治・経済の変化と思想への影響などに着目して、諸資料から適切に情報を読み取り、幕藩体制の崩壊と新政権の成立について理解している。明治政府による中央集権化の諸政策と士族反乱の終焉、欧米・アジア諸地域との国際関係、文明開化の風潮について、諸資料から情報を読み取って理解している。
	第12章 近代国家の成立 2. 立憲国家の成立 第13章 近代国家の展開 1. 日清・日露戦争と国際関係 2. 第一次世界大戦と日本  【1学期 期末試験】 7月1日～5日	諸資料から読み取れる地域社会の変化に着目して、自由民権運動の展開や大日本帝国憲法の制定と議会開設に至る過程を理解している。日清・日露戦争の前後における条約改正の完成、韓国併合や満洲への勢力拡張などについて諸資料から情報を読み取り、この時期の戦争の様相や背景、日本の国際的地位の変化を理解している。第一次世界大戦が日本に及ぼした影響に着目して、大戦後の国際的な協調体制における日本の立場や対外政策の変化について諸資料から適切に情報を読み取り、理解している。
2 学 期	第13章 近代国家の展開 3. ワシントン体制 第14章 近代の産業と生活 1. 近代産業の発展 2. 近代文化の発達 3. 市民生活の変容と大衆文化  【2学期 中間試験】 10月15日～18日	ヴェルサイユ体制からワシントン体制に至る経過に着目し、国内で様々な社会運動が起こった背景と政党政治の成立について理解している。産業の発達の背景と影響などに着目し、諸資料から産業革命の展開について適切に情報を読み取り、労働や生活の変化が社会問題を生み出したことを理解している。国家主義的な思想の形成、実証的な学問研究、欧米の科学技術の導入、教育の普及・拡充、学問・芸術・出版・マスメディアの発展について諸資料から情報を読み取り、関連を理解している。
	第15章 恐慌と第二次世界大戦 1. 恐慌の時代 2. 軍部の台頭 3. 第二次世界大戦  【2学期 期末試験】 12月2日～6日	国際社会やアジア近隣諸国との関係に着目して、日本で連続した恐慌と政府の対応などに関わる諸資料から情報を読み取り、恐慌と国際関係について理解している。政治・経済体制の変化に着目して、満洲事変に際しての世論や軍部の直接行動に関連する諸資料から情報を読み取り、軍部の台頭と対外政策について理解している。戦争の推移と国民生活への影響などに着目して、戦争の長期化と欧米諸国との外交関係に関わる諸資料から情報を読み取り、戦時体制の強化と第二次世界大戦の展開について理解している。
3 学 期	第16章 占領下の日本 1. 占領と改革 2. 冷戦の開始と講話 第17章 高度成長の時代 1. 55年体制 2. 経済復興から高度経済成長へ  【3学期 学年末試験】 3月4日～8日	第二次大戦前後の類似と相違などに着目して、戦後の諸改革の内容と憲法の制定に関わる諸資料を読み取り、占領政策と諸改革について理解している。占領政策の転換に関わる諸資料から情報を読み取り、日本の主権回復の意義について理解している。保守合同による自由民主党の成立から、経済成長を背景とする安定した保守政権の誕生に至る経緯について理解している。冷戦やグローバル化の進展の影響などに着目して、国民生活に関わる諸資料から情報を読み取っている。